

Rotary



国際ロータリー第 2630 地区東濃グループ
多治見西ロータリークラブ

Weekly Report

ウィークリー・リポート

2017~2018 年度 第 52 期会長テーマ

『継続するための変化と多様性』

例会日 毎週 木曜日
例会場 産業文化センター
事務局 多治見市新町 2-23-4F
TEL 0572-25-5100
FAX 0572-25-5101
Email n-rc@joy.ocn.ne.jp
HP http://tajiminishi.jimdo.com
会長 加藤 真左子
幹事 山田 正史



ロータリー:
変化をもたらす



第 2500 例会 2018 年 3 月 22 日

3 月は水と衛生月間

2500 回例会 お祝い例会

場 所 : 例会場 点 鐘 12:30

本日のプログラム

点 鐘
ロータリーソング それでこそロータリー
四つのテスト

会長挨拶
出席・スマイル報告
委員会報告
幹事報告



お誕生日のお祝い
2500 回例会のお祝い

点 鐘

3 月のお祝い

お誕生日

1 日 稲垣 昇君 4 日 大岩順子君
9 日 嶋内龍男君 17 日 古田徳夫君



着信書類

・地区研修・協議会第 1 セッション
(会長エレクト・次期ガバナー補佐・次期地区委員
会委員長会議) についての事前問い合わせ
・ハイライトよねやま
・米山梅吉記念館より賛助会入会のお願い

他クラブ例会変更のお知らせ

恵那 RC → 3 月 27 日 (火) 19:00 点鐘
ファイアサイドミーティング「いち川」
多治見リバーサイド RC → 3 月 27 日 (火)
移動例会 オースタット国際ホテル 12:45

移動例会 (花見例会) について

日時 4 月 12 日 (木)
行先 恵那峡 会費 3500 円
産業文化センター出発 10 時 30 分
駅北税務署東側出発 10 時 45 分

2500 回例会を迎えたこれからの西ロータリー パストガバナー 石垣智康

今日は加藤真左子会長のもとに第 2500 回の例会を迎える記念すべき日になりました。

その回数多さを美辞麗句で讃えることは容易ですが、年輪を刻んだこの大木が健康な木であるかどうかを考えるとこの節目の例会だと思います。

今日は、これからの行く手を考える出発点とする大事な日にしたいと思います。

ロータリーは、社会奉仕団体ではないと言われます。すなわち、社会奉仕だけを目的とするものではなく、むしろ誤解を恐れずに言うと、私は社交奉仕団体とでもいうべきか(?)とも考えます(このように言うことが正しいかどうか、自信はありませんが)。社会と言う言葉は、英語のソサィエティーの翻訳ですが、福沢諭吉はこれを人間交際と呼んだそうです。人間が交際する世の中が社会ですから、ロータリーもむしろこの部類に入っているのではないのでしょうか。なかでも、ロータリーは、何よりも友情を大切に集まりである筈です。しかし、社交にはルールが尊重されることを心得ておかなければなりません。ロータリーは仲良しクラブではありませんし、また、学術団体でもありません。単なるボランティア団体でもないし、金儲けのことを勉強するグループでもありません(そうであれば、ビジネススクールへ行けばよいことになります)。

最近、ロータリーの理念が希薄になっていると言われます。ロータリーは仕事に対する向き合い方を学ぶ場であり、多くの仲間とともに奉仕を考え実行に移す場でもあります。「超我の奉仕」とか、「もっともよく奉仕する者もっとも多く報われる」というロータリーの理念を表す二大標語の認識が不十分ではないか、という声が上がっています。

“人は得るもので生計をたて、与えるもので人生を築く”とチャーチルが語っています。奉仕をするには、まずは、自分の中に奉仕の心を根付かせなければならないのですが、これを広めるためにはマンパワーが必要です。クラブの基盤を整えるための増強(数ふやしではありません)は、加藤会長のテーマでもあります。私のガバナーのときの地区大会には松本実行委員長をはじめ、皆さんの力を結集してもらいました。いざとなれば、団結できる西クラブであることを確信しています。

来週 29 日の例会は 53 期の各委員会活動計画
場所 例会場 点鐘 12 : 30

3市5RC親睦合同例会の記録

3月19日(月)雨の中、土岐RCホストにて今期の3市5RC親睦合同例会がセラトピア土岐で開催されました。今回苗栗扶輪社表敬訪問と日程が重なったため、西クラブからは14名と少し寂しい参加となりました。小木曾ホストクラブ会長の点鐘で始まり、佐藤八郎AGは「今一度、四つのテストを本当にその意味を噛みしめながら勉強することを提案したいと思います。四つのテストは家族にも、世界にも通用しますし、幸せを呼ぶ言葉です。今こそ四つのテストを起点とする職業奉仕を中心とするロータリー文化の復興を願います。」と挨拶の中でお話されました。その後直前会長記念品贈呈と続き、次期ホストクラブ会長挨拶では、体調不良の為欠席された加藤会長に変わり山田幹事がユーモアを交えながら挨拶されました。次期は多治見西がホストであると改めて気の引き締まる思いです。



懇親会のアトラクション Kajji

音楽と楽器をもっと身近にという願いから身の回りのあらゆる日用品を使って楽器を作り出し音を奏でる音楽ユニット。茶碗、どんぶり、湯呑みを並べたオリジナル楽器が奏でる驚きのサウンドを体験できました。

第 53 期第 1 回クラブアッセンブリー
3月22日 18時 「松 正」
出席者：53 期執行部 理事 委員長